

所沢市市民医療センター経営強化プラン
令和 6 年度 実施状況点検・評価報告書

1 経営指標に係る数値目標の評価区分

所沢市市民医療センター経営強化プラン（以下「本プラン」という。）は、令和 4 年 3 月に総務省より示された「持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン（以下「ガイドライン」という。）」に基づき、令和 6 年度から令和 9 年度までの計画として、令和 6 年 3 月に策定しました。

本プランの経営指標に係る数値目標について、令和 6 年度の達成状況の評価を次の評価区分において行います。

評価区分	判断基準・評価の視点
A	目標達成
B	目標値には十分達しているが、課題はある。
C	ある程度成果は出ているが、目標を下回っている。 （あるいは近似値で課題が残されている。）
D	目標未達成（目標を大幅に下回っている。）

2 経営指標に係る数値目標の点検・評価結果

経営指標に係る数値目標は、ガイドラインに基づき個々の公立病院において定めています。令和 6 年度の数値目標と実績は次のとおりです。詳細は 3 ページ以降に記載しています。

持続可能な病院運営ができるよう、目標達成に向けて取り組んでまいります。

令和 6 年度

項目	数値目標	実績	評価区分
(1) 経常収支比率	104.9%	97.2%	C
(2) 修正医業収支比率	81.7%	77.1%	C
(3) 病床利用率	70.0%	68.2%	C
(4) 人間ドック受診者数	9,845 人	9,235 人	C
(5) 給与費対修正医業収益比率	74.6%	79.4%	C

3 令和 6 年度 市民医療センターの取組み

(1) 診療

入院においては、近隣の急性期病院や介護施設と連携を深め、積極的に入院患者を受け入れました。一方、外来においては、一時的にインフルエンザが流行し患者数が急増したことがあったものの、年間を通しては感染症の罹患者が少なく推移したため、前年度ほどの患者数には至りませんでした。

また、発熱外来を撤廃し、発熱患者を一般内科として受け入れました。なお、新型コロナウイルス感染症の検査、入院受入れ及び治療薬の処方体制は維持しています。

(2) 再整備事業の推進

令和 5 年度に策定した所沢市市民医療センター再整備基本計画に基づき、市民医療センターの運営を継続しながら現在地での建て替えを行うため、再整備工事の基本設計を行いました。

(3) 医療従事者の確保

医師については、令和 6 年 4 月に内科常勤医 1 名を採用しました。また、小児科常勤医について、令和 6 年度中に市人事部門による募集活動や、紹介会社による募集活動を行い、令和 7 年 4 月に 1 名を採用したところです。

看護師については、令和 6 年度中に 4 名を採用しました。

事業規模から、医師、看護師ともに、現在のところ適正な人数を満たしていると考えています。

(4) 医療 DX の推進

医療のデジタル化に対応し、電子カルテの導入等により業務効率を高めることを目的として、令和 7 年度中のシステム導入に向けて準備を進めています。令和 6 年度はシステムの構成及び仕様を策定し、調達事業者との契約締結を行いました。

(5) 収支状況

病院事業収益は、令和 5 年度と比べて 1 億 4,651 万 1 千円の減となりました。医業収益のうち、入院収益、健診収益、その他医業収益がそれぞれ増となった一方、外来患者数が減少したことにより、外来収益が大幅な減となってい

ます。また、医業外収益では、他会計負担金及び他会計補助金（一般会計からの繰入金）が減となっています。

病院事業費用は、令和 5 年度と比べて 5,640 万円の増となりました。これは、物価高騰や人件費の上昇により、職員給与費や委託料などの経費が前年度と比べ増となったためです。

収支全体では、5,877 万 7 千円の純損失となりました。

4 経営指標に係る数値目標

(1) 経常収支比率

	令和2年度 2020	令和3年度 2021	令和4年度 2022	令和5年度 2023	令和6年度 2024
数値目標	103.6%	103.6%	103.6%	104.6%	104.9%
実績	110.3%	95.6%	109.7%	108.0%	97.2%

令和4年度までは「所沢市市民医療センター改革プラン」の数値目標

経常収益に占める一般会計からの繰入金

割合	46.2%	21.4%	29.0%	23.1%	21.5%
金額	933,017 千円	393,320 千円	599,313 千円	462,346 千円	397,419 千円

< 実施状況 >

経営の健全性を示す経常収支比率は、医業収益、一般会計からの繰入金とともに減となったこと、医業費用が増となったことにより、前年度比 10.8 ポイント減の 97.2% となり、健全経営の水準とされる 100% を下回りました。

< 実績の算出方法 >

$$\frac{\text{経常収益}}{(\text{医業収益} + \text{医業外収益})} \div \frac{\text{経常費用}}{(\text{医業費用} + \text{医業外費用})} \times 100 = \text{経常収支比率}$$

$$\frac{1,850,371 \text{ 千円}}{1,902,971 \text{ 千円}} \times 100 = 97.2\%$$

意見
経常収支比率は数値目標に届かず、100% を下回っており、収支改善に向けた原因の分析や改善策が必要です。 物価高騰等の傾向は今後も継続すると考えられますが、収益を確保するため、病床利用率の向上、健診部門の魅力化、料金設定の見直し、病院のイメージアップといった経営努力に取り組んでください。

4 経営指標に係る数値目標

(2) 修正医業収支比率

	令和2年度 2020	令和3年度 2021	令和4年度 2022	令和5年度 2023	令和6年度 2024
数値目標	84.1%	84.1%	84.1%	80.3%	81.7%
実績	59.2%	74.8%	78.0%	83.1%	77.1%

令和4年度までは「所沢市市民医療センター改革プラン」の医業収支比率

<実施状況>

経営の収益性を示す修正医業収支比率は、令和3年度以降上昇傾向にありましたが、医業収益の減、医業費用の増により、前年度比6.0ポイント減の77.1%となり、事業に必要な費用を医業収益により賄えている状況とされる100%を依然下回っています。

<実績の算出方法>

(医業収益 - その他医業収益のうちの他会計負担金)

$$\frac{\text{1,426,246 千円}}{\text{1,850,862 千円}} \times 100 = \text{修正医業収支比率 } 77.1\%$$

意見
一般会計からの繰入金の減少傾向は今後も継続すると考えられます。また、繰入金への依存度が高いと、市民の財政負担が増し、将来的には病院運営の継続にも影響を及ぼしかねません。病院自らが主体的に収支改善に取り組み、市民の納得を得られるように病院運営を進めてください。

4 経営指標に係る数値目標

(3) 病床利用率

	令和2年度 2020	令和3年度 2021	令和4年度 2022	令和5年度 2023	令和6年度 2024
数値目標	73.5%	73.5%	73.5%	61.8%	70.0%
実績	47.0%	53.8%	56.8%	66.6%	68.2%

令和4年度までは「所沢市市民医療センター改革プラン」の数値目標

内訳

急性期病床	入院患者数	5,943 人	6,978 人	7,446 人	8,582 人	8,617 人
	病床利用率	42.8%	50.3%	53.7%	63.9%	65.6%
地域包括ケア 病床	入院患者数	2,457 人	2,653 人	2,708 人	3,359 人	3,582 人
	病床利用率	61.2%	66.1%	67.4%	74.4%	75.5%
合計	入院患者数	8,400 人	9,631 人	10,154 人	11,941 人	12,199 人
	病床利用率	47.0%	53.8%	56.8%	66.6%	68.2%

地域包括ケア病床は、令和5年8月より11床から13床へ増床

< 実施状況 >

施設の活用度合いを示す病床利用率は、前年度比 1.6 ポイント増の 68.2% となっています。これは、近隣の急性期病院や介護施設と連携を深め、積極的に入院患者を受け入れたことが、病床の一層の活用を図ったことに繋がっています。

病床利用率の内訳は、急性期病床が 65.6%、地域包括ケア病床が 75.5% でした。

< 実績の算出方法 >

$$\frac{\text{入院・在院患者延べ数}}{\text{12,199 人}} \div \frac{(\text{病床数} \times \text{日数})}{49 \text{ 床} \times 365 \text{ 日}} \times 100 = \text{病床利用率} \quad 68.2\%$$

意 見
病床利用率は数値目標を下回ったものの、前年度比 1.6 ポイント増となったことは評価できます。引き続き関係機関と連携し、入院患者の円滑な受け入れにより病床利用率を向上すること、地域包括ケア病床を活用して収益向上に繋げることを期待します。

4 経営指標に係る数値目標

(4) 人間ドック受診者数

	令和 2 年度 2020	令和 3 年度 2021	令和 4 年度 2022	令和 5 年度 2023	令和 6 年度 2024
数値目標	-	-	-	9,720 人	9,845 人
実績	4,518 人	8,409 人	9,014 人	9,176 人	9,235 人

< 実施状況 >

人間ドック受診者数は、令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症拡大により休止・縮小したことから大幅に減少しましたが、令和 3 年度以降感染症対策をしながら実施し、徐々に増加しています。しかしながら、目標値には達していない状況です。

意 見
人間ドック受診者数の実績は増加していますが、数値目標に対する割合は前年度に比べて減少しています。接遇を大切にするほか、受診者のニーズを把握し、近隣医療機関のサービスと差別化することや情報発信の工夫といった、更なる改善に取り組んでください。

4 経営指標に係る数値目標

(5) 給与費対修正医業収益比率

	令和2年度 2020	令和3年度 2021	令和4年度 2022	令和5年度 2023	令和6年度 2024
数値目標	69.8%	69.8%	69.8%	74.5%	74.6%
実績	97.7%	76.3%	75.8%	72.5%	79.4%

令和4年度までは「所沢市市民医療センター改革プラン」の職員給与費比率

< 実施状況 >

医業収益の中で職員給与費が占める割合を示す給与費対修正医業収益比率については、前年度比6.9ポイント増の79.4%となっています。

これは、前年度に比べ、給与費は増となりましたが、医業収益が減となったためです。

< 実績の算出方法 >

$$\begin{aligned} & \text{給与費} \div \text{修正医業収益 (医業収益 - その他医業収益のうちの他会計負担金)} \times 100 \\ & \hspace{15em} = \text{給与費対修正医業収益比率} \\ 1,132,138 \text{ 千円} \quad & 1,426,246 \text{ 千円} \hspace{15em} 79.4\% \end{aligned}$$

意見
人件費が上昇する中、新病院への移転を控え、センター長のリーダーシップのもと職員のモチベーションが維持及び増進されることを期待します。また、業務の効率化も必要であることから、改善方法や成功例を広く情報収集し活用してください。

5 資料

(1) 収支状況(令和2年度～令和6年度)

(単位：千円)

項 目	令和2年度 2020	令和3年度 2021	令和4年度 2022	令和5年度 2023	令和6年度 2024
病院事業収益	2,037,911	1,859,854	2,087,919	1,999,682	1,853,171
医業収益	1,049,642	1,401,653	1,427,521	1,500,375	1,426,246
入院収益	247,585	290,623	319,381	367,972	385,266
外来収益	476,022	590,195	595,847	619,737	516,641
健診収益	280,389	456,393	473,501	475,443	479,361
その他医業収益	45,646	64,441	38,792	37,223	44,978
医業外収益	969,071	436,318	635,857	499,273	424,125
受取利息配当金			4	16	857
国・県等補助金		22,604	15,792	15,751	6,551
他会計負担金	65,749	60,320	38,779	57,617	37,613
他会計補助金	866,268	333,000	560,534	404,729	359,806
長期前受金戻入	16,990	17,486	17,212	17,886	15,820
その他医業外収益		2,905	3,536	3,274	3,477
特別利益	19,199	21,883	24,541	34	2,801
その他特別利益			24,541	34	2,801
病院事業費用	1,831,522	1,925,011	1,884,420	1,855,548	1,911,948
医業費用	1,774,364	1,873,002	1,829,886	1,806,029	1,850,862
給与費	1,025,940	1,068,772	1,081,493	1,088,228	1,132,138
材料費	293,112	301,487	257,515	241,643	251,842
経費	360,338	408,675	399,753	385,093	409,941
減価償却費	92,656	91,410	87,680	87,667	52,182
資産減耗費		860	1,873	1,558	3,046
研究研修費		1,798	1,572	1,840	1,713
医業外費用	55,044	49,096	51,285	45,767	52,109
支払利息及び企業債取扱諸費			142	110	68
消費税			51,143	45,657	52,041
特別損失	2,114	2,914	3,249	3,752	8,977
過年度損益修正損			3,249	3,752	8,977
純損益	206,389	65,157	203,499	144,134	58,777
医業損益(収支)	724,722	471,349	402,365	305,655	424,616

5 資料

(2) 入院・外来・健診状況(令和2年度～令和6年度)

(単位：人)

区分	令和2年度 2020	令和3年度 2021	令和4年度 2022	令和5年度 2023	令和6年度 2024
入院	8,400	9,631	10,154	11,941	12,199
外来	25,996	35,975	42,731	56,188	47,915
（内科）	15,111	18,604	19,018	19,145	19,315
（小児科）	8,182	12,598	17,832	27,448	21,432
（内科救急）	32	50	39	105	86
（小児夜間）	1,207	1,966	1,677	2,851	2,209
（小児深夜）	518	833	859	1,311	1,141
（休日急患）	946	1,924	3,306	5,328	3,732
健康診断	746	469	445	527	519
健康検診	19,895	31,230	31,697	31,633	31,442
（人間ドック）	4,518	8,409	9,014	9,176	9,235
（その他）	15,377	22,821	22,683	22,457	22,207
合計	55,037	77,305	85,027	100,289	92,075